

1.評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	虫窪スポーツ広場・西久保ゲートボール場管理事業	担当課・係名	環境美化センター 廃棄物対策係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	14
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2.事業の概要

目的 (何のために)	虫窪地区住民・西久保地区住民				
対象 (誰を・何を)	虫窪スポーツ広場及び西久保ゲートボール場の適正な維持管理				
内容	ごみ焼却処理施設の建設、し尿旧投棄場跡地の地元還元施設として整備した両施設の管理運営を行う。				
根拠法令・条例等	—				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	695	695	695
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	695	695	695
	職員人数 (概算職員数)	人			0.04
	人件費計 (b)	千円			245
総事業費 (a)+(b)	千円	695	695	940	
事業費内訳	○虫窪スポーツ広場・西久保ゲートボール場水道料 18千円 ○用地借上料 677千円				
H 25 年度					

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 利用団体数 虫窪	回	10	8	8
	② 利用者数 西久保	回	—	—	—
活動指標 (活動量)	① 利用日数 虫窪	日	99	95	100
	② 利用日数 西久保	日	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① 利用率 虫窪	%	27	26	27
	② 利用率 西久保	%	—	—	—

4.事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 両施設は、地元還元施設のため運営上必要である。
	・実施手段は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 スポーツ広場、公園として広く利活用できる管理運営が必要である。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 地元還元施設としての利用が図られている。
	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 非効率的 <input type="checkbox"/> その他 利用率が低い。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 地元還元施設を管理するうえで、必要最小限の経費で運営している。
	担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 利用率は低いですが、地元還元施設として存続が必要な施設である。

5.改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	地元の町民に利用される施設への改善が必要である。 スポーツ広場、公園等との一元管理することにより効率化を図ることを検討する必要がある。
② 平成26年度に着手する事項	特になし
③ その他（課題、調整事項等）	一元管理には、関係課との調整が必要である。

6.平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

利用者が安全かつ快適に利用できるよう、引き続き両施設の適正な維持管理に努めていく。
